

市民参画に係る企画・運営委員による座談会（第10回）《要旨》

平成24年4月12日（木）午後7時から午後9時まで

コミュニティセンター 第1集会室

参加者 17人

【市民】岩垣、尾池、小嶋、坂本、佐野、白石、藤井、前田、増井、宮崎、
宮本、山本、米野

【職員】政策企画室 又賀、浅見 地域づくり支援課 中島、木内

座談会における内容は以下のとおり

- 1 新メンバーの参加に当たり、自己紹介
- 2 市民座談会に出席しているメンバーの「想い」を語った。主な内容は以下のとおり。
 - ・市民活動の進み具合を測る物差し（指標）を作ったらどうか。
 - ・市民のイニシアチブを助けるための制度があると良いと思う。
 - ・メンバーが色々なところを見に行つて、政策を考えていきたい。
 - ・座談会で何をやっていくのか、「想い」を集約し、大きなテーマを1つ決めて実施する方が良いのではないか。
 - ・市政に参加する市民はごく一部であると思う。それをどう広げていくかが課題である。
 - ・市民座談会を知らない人が多いと思うため、もっと知らせていく必要がある。
 - ・朝霞をどのようなまちにしたいのかみんなで話し合い、考えていきたい。
 - ・朝霞に住んで良かったと思えるようなまちにしたい。
 - ・住民の声に行政が耳を傾ける制度や仕組みが必要であると思うため、それを市民座談会で検討すべきである。
 - ・「市民参画」についてももう少し考えて行きたい。
 - ・まちを歩いて総合振興計画などの計画づくりをしていきたい。
 - ・「市民参画」の現状を把握し、そこから考えていく。
 - ・「市民参画」の事例は他市にあるのだから、どんどんやれば良いと思う。
- 3 次回の市民座談会は、「私の市民参画」をテーマにした「想い」を語る。
 - ・「市民参画」の事例を調査し、政策企画室からメンバーに送付する。
- 4 次回の座談会について
 - ・平成24年5月10日（木）午後7時から
 - ・場所は別途連絡する。
 - ・後日、メンバーの土日の都合について確認をする。